

令和元年5月31日

「本明川タイムライン検討会（第9回）」を開催

平成28年11月24日に設置した「本明川タイムライン検討会」の第9回を下記の日程で開催します。

『本明川水害タイムライン（試行版）』は平成29年6月に完成し、平成29年、平成30年の出水期に試行を行いました。今年度の出水期を前にこれまでの試行を基に見直しを行った「令和元年度試行版」の内容について、関係機関と読み合わせなど確認を行います。

なお、関係機関の担当者の方々も異動などで初めての方がいますので、タイムラインの作成経緯等について説明を行います。

※タイムラインとは、災害が発生することを前提として、気象、河川管理、警察、消防、交通、ライフライン等防災に関する多くの機関が事前にとるべき行動を「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して時系列に整理したもの

記

■「本明川タイムライン検討会（第9回）」 【別紙-1参照】

日時：令和元年6月3日（月） 13時30分～16時30分

場所：諫早市役所 5階 大会議室

○取材について

報道機関のみの公開となります。テレビカメラ等による撮影は、議事進行の妨げにならないようご配慮願います。

■問い合わせ先： 国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所

技術副所長 上村 雅文

調査第一課長 松山 兼二

電話（課直通） 095-839-9859

本明川タイムライン検討会（第9回）
（案）

日時：令和元年6月3日 13:30～16:30
場所：諫早市役所 5階 大会議室

会 議 次 第

1. 開会挨拶 : 長崎河川国道事務所
2. 座長挨拶 : 座長 松尾 一郎
(東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター 客員教授)
3. 長崎地方気象台からの話題提供
4. 本明川のリスク及び平成30年度試行出水概要の説明
: 国土交通省 長崎河川国道事務所
5. タイムライン作成の経緯 : ファシリテータ
6. 意思決定G会議（H30.12.21）での意見及び改善点について : ファシリテータ
7. 令和元年度試行版の内容について（意見交換） : ファシリテータ
8. 令和元年度試行の運用方法について : ファシリテータ
9. 講評 : 松尾座長、村中アドバイザー
10. 閉会